

お客様各位

平成 29 年 12 月 26 日
センチュリー21 日立ホーム

電子メール誤配信に関するお詫び

平素は格別のご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。

お客様および関係各位の皆様におかれましては、益々、御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、弊社従業員が、12 名のお客様にメール配信をした際、担当者の誤操作により、当該 12 名のお客様のメールアドレスを表示したまま、一括送信をしてしまいました。

本件メール配信の対象となったお客様をはじめ、関係各位の皆様には、多大なるご心配とご迷惑をおかけいたしましたことを、心から深くお詫び申し上げますと共に再発防止に努めます。

本件概要

■1. 対象のメール

送信元：センチュリー21 日立ホーム

配信日時：平成 29 年 12 月 23 日（土）午後 7 時 41 分発信

内容：新規物件情報のお知らせ

■2. 経緯

前記日時にお客様へのメール配信をした際、本来は BCC でお送りすべきところを、誤って対象の方全員のメールアドレスを表示した状態で送信してしまいました。当該メールを受信された方よりご連絡をいただき、事案を確認いたしました。

■3. 対象となる方

平成 27 年 7 月 1 から平成 29 年 11 月 2 日までの間に、弊社に不動産のお問い合わせをいただいた方のうち、12 名様。

尚、本日までのところ、該当するメールアドレス流出による被害等は確認されておりません。

■4. お客様への対応等

対象の 12 名のお客様のうち、電話連絡が可能な方には既に電話にてお詫びと事実関係の御報告を申し上げ、現時点で連絡不通のお客様にはメールにてお詫びと御報告をさせていただき、該当メールの削除依頼をお願いしております。

■5. 原因と再発防止策

弊社の個人情報保護体制の不備により、メールを送信する際にメールアドレスの入力欄の最終確認が不十分であったことが原因でありました。

今後は、

- (1) メール配信の際には複数の担当者による最終確認を徹底します。
- (2) 個人情報を取り扱う際の業務フローの見直しを行います。
- (3) 個人情報保護に関する社員教育を改めて徹底する等の再発防止策を講じます。

弊社は、これまで、データベースやパソコンの施錠管理をはじめ、個人情報の取り扱いには細心の注意を払い、情報セキュリティ強化を図ってまいりましたが、今回の事案を重く、真摯に受け止め、改めて個人情報の保護に対する一層の強化に取り組んでまいりますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

改めてご迷惑をおかけいたしましたこと、深くお詫び申し上げます。

【本件に関するお問い合わせ先】

担当：営業課長 角田（つのだ）

電話：045-316-5822（木～火 午前 9 時 30 分～午後 20 時 30 分、定休日：毎週水及び第 1 第 3 火）

電子メール：tsunoda@hitachihome.co.jp

※平成 29 年 12 月 28 日～平成 30 年 1 月 4 日は年末年始休業をいただいております。